

令和4酒造年度全国新酒鑑評会の審査結果について

(令和5年5月24日 (独法) 酒類総合研究所発表)

令和5年5月26日

産業技術課日本酒・ワイン振興室

1 県内酒蔵の受賞数

○ 金賞：**16点** (全国4位→全国3位) ※金賞は入賞した日本酒の内数

○ 入賞：**31点** (全国2位→全国1位)

【金賞数】

1位 山形県	2位 兵庫県	3位 長野県	4位 新潟県	5位 福島県
20点	19点	16点	15点	14点

→金賞受賞数は昨年の12点から16点へ数を伸ばした

【入賞数】

1位 長野県	1位 新潟県	3位 福島県	4位 山形県	5位 兵庫県
31点	31点	28点	27点	25点

→入賞数は昨年の27点から31点へ数を伸ばした

2 金賞を受賞した酒蔵

製造場名	商標名	製造場名	商標名	製造場名	商標名
(株)よしのや	西之門	(株)亀田屋酒造店	アルプス正宗	(株)仙醸	黒松仙醸
(株)遠藤酒造場	溪流	大信州酒造(株)	大信州	七笑酒造(株)	七笑
武重本家酒造(株)	御園竹	磐栄運送(株) 諏訪御湖鶴酒造場	御湖鶴	米澤酒造(株)	今錦
(株)古屋酒造店	深山桜	高天酒造(株)	高天	酒造(株)長生社	信濃鶴
(株)土屋酒造店	亀の海	(株)豊島屋	神渡	大雪渓酒造(株)	大雪渓
(株)高橋助作酒造店	松尾				

3 県の取組み

平成28年度から、全国新酒鑑評会での金賞受賞数日本一獲得を旗印に、「信州日本酒全国No.1プロジェクト」を実施。スーパーバイザーである須藤茂俊氏（日本酒造組合中央会技術顧問）による醸造技術研究会の開催や巡回指導、鑑評会出品酒のデータ分析等により、醸造技術の向上を図っている。

鑑評会の概要

(1) 目的

新酒の品質向上や国民の清酒に対する認識を高めることを目的とする

(2) 主催

(独法) 酒類総合研究所、日本酒造組合中央会